



## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年1月31日  
上場取引所 東

上場会社名 キッセイ薬品工業株式会社  
 コード番号 4547 URL <https://www.kissei.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 神澤 陸雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務管理部長 (氏名) 北原 孝秀  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 0263-25-9081

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	48,552	△12.1	2,739	△44.9	3,832	△32.0	3,542	△17.0
2019年3月期第3四半期	55,255	△2.7	4,970	△41.2	5,636	△44.9	4,270	△47.0

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 14,093百万円( -%) 2019年3月期第3四半期 △321百万円( -%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	75.83	—
2019年3月期第3四半期	91.41	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	229,299	194,418	84.6	4,150.92
2019年3月期	213,522	182,707	85.4	3,901.49

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 193,915百万円 2019年3月期 182,263百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2020年3月期	—	26.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	26.00	52.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	62,000	△14.2	1,500	△75.8	2,700	△62.3	2,900	△47.1	62.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結の範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	51,811,185株	2019年3月期	51,811,185株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	5,094,895株	2019年3月期	5,094,806株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	46,716,371株	2019年3月期3Q	46,716,414株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提条件その他に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料は、決算短信とあわせて当社ホームページに掲載しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
3. その他 .....	10
(1) 販売実績 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における医薬品業界は、後発品使用促進策等の医療費抑制策の進展に加え、昨年10月には消費税率の引き上げに合わせて薬価改定が実施されるなど、引き続き厳しい経営環境のもとに推移しております。また、情報サービス業界、物品販売業界、建設業界におきましては、企業におけるIT投資及び設備投資意欲に改善傾向が見られるものの、足元の景気は個人消費を中心に力強さに欠け、依然として厳しい競争環境下にありました。

このような状況下、当第3四半期連結累計期間の業績は以下のとおりとなりました。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	増減率 (%)
売上高(百万円)	55,255	48,552	△12.1
営業利益(百万円)	4,970	2,739	△44.9
経常利益(百万円)	5,636	3,832	△32.0
親会社株主に帰属する 四半期純利益(百万円)	4,270	3,542	△17.0

## ・売上高（医薬品事業）の状況

医薬品事業の売上高は、40,288百万円（前年同期比15.5%減）となりました。主力製品における積極的な医薬情報活動を推進いたしましたことなどにより、過活動膀胱治療薬「ベオーバ錠」、高リン血症治療薬「ピートルチュアブル錠」及び「ピートル顆粒分包」、糖尿病治療薬「グルベス配合錠」及び昨年6月に新発売いたしました「グルベス配合OD錠」（剤形追加）などの売上が増加いたしました一方、前立腺肥大症に伴う排尿障害改善薬「ユリーフ錠」及び「ユリーフOD錠」の後発品の発売による売上の減少などにより、減収となりました。また、フェリング・ファーマ株式会社との間で日本国内におけるコ・プロモーション契約を締結いたしました、男性における夜間多尿による夜間頻尿治療薬「ミニリンメルトOD錠25μg、同OD錠50μg」につきましては、昨年9月より医薬情報活動を実施しておりますほか、JCRファーマ株式会社と共同開発を行いました腎性貧血治療薬「ダルベポエチン アルファBS注JCR」を昨年11月に新発売いたしました。

## ・売上高（情報サービス事業）の状況

情報サービス事業の売上高は、4,605百万円（前年同期比26.0%増）となりました。情報機器レンタルにおきまして増収となったことなどによります。

## ・売上高（その他の事業）の状況

その他の事業の売上高は、3,658百万円（前年同期比6.8%減）となりました。物品販売業で増収となりましたものの、建設請負業におきまして減収となりました。

## ・利益の状況

利益面では、研究開発費を主に販売費及び一般管理費が減少いたしました一方、減収及び売上原価率の上昇がありましたことなどにより、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は減益となりました。

## ・研究開発の状況

ライジェルフーマシューティカルズ社（アメリカ）との間で、日本・中国・韓国・台湾における独占的な開発権及び販売権取得に関する契約を締結いたしました慢性特発性血小板減少性紫斑病治療薬R788（開発番号、一般名：ホスタマチニブ）につきましては、昨年9月より、国内第Ⅲ相臨床試験を開始いたしました。脊髄小脳変性症治療薬KPS-0373（開発番号、一般名：ロバチレリン）につきましては、第Ⅲ相臨床試験を終了し、これまでの試験により得られた結果について重症度による部分集団解析などの詳細な検討を行うとともに、当局との協議を進めております。なお、これらの併合解析（事後解析）の結果につきましては、先般、医学雑誌に論文掲載がなされております。

(2) 財政状態に関する説明

・資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は229,299百万円となり、前連結会計年度末に比べ15,777百万円増加いたしました。流動資産は受取手形及び売掛金、たな卸資産などが減少いたしました。現金及び預金などが増加いたしましたことなどにより、1,749百万円増加し97,532百万円となりました。固定資産は投資有価証券の増加などにより、14,028百万円増加し131,767百万円となりました。

・負債の状況

当第3四半期連結会計期間末の負債は34,881百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,066百万円増加いたしました。流動負債は、賞与引当金、支払手形及び買掛金などが減少いたしましたことなどにより、635百万円減少し13,166百万円となりました。固定負債は繰延税金負債の増加などにより4,701百万円増加し、21,714百万円となりました。

・純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の純資産は194,418百万円となり、前連結会計年度に比べ11,711百万円増加いたしました。主な要因は、利益剰余金、その他有価証券評価差額金が増加いたしましたことなどによります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の85.4%から84.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年11月6日発表の連結業績予想から変更しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	26,325	32,948
受取手形及び売掛金	26,963	23,054
有価証券	23,039	23,039
商品及び製品	5,847	5,326
仕掛品	857	1,575
原材料及び貯蔵品	7,259	6,406
その他	5,491	5,182
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	95,782	97,532
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	38,691	38,729
減価償却累計額	△28,754	△29,177
建物及び構築物（純額）	9,937	9,552
土地	12,716	12,681
建設仮勘定	—	1
その他	16,088	16,434
減価償却累計額	△13,238	△13,964
その他（純額）	2,849	2,470
有形固定資産合計	25,503	24,705
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	86,958	101,825
繰延税金資産	644	515
その他	3,164	3,311
貸倒引当金	△50	△42
投資その他の資産合計	90,716	105,611
固定資産合計	117,739	131,767
資産合計	213,522	229,299

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,347	4,265
短期借入金	1,764	1,749
未払法人税等	465	457
賞与引当金	1,971	865
その他の引当金	496	622
その他	4,756	5,205
流動負債合計	13,801	13,166
固定負債		
長期借入金	1,930	1,918
繰延税金負債	11,388	16,367
役員退職慰労引当金	157	170
退職給付に係る負債	2,750	2,550
資産除去債務	116	117
その他	668	591
固定負債合計	17,013	21,714
負債合計	30,814	34,881
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	24,356	24,356
資本剰余金	24,226	24,226
利益剰余金	106,026	107,186
自己株式	△11,607	△11,607
株主資本合計	143,001	144,161
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	40,326	50,727
退職給付に係る調整累計額	△1,065	△973
その他の包括利益累計額合計	39,261	49,753
非支配株主持分	444	502
純資産合計	182,707	194,418
負債純資産合計	213,522	229,299

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	55,255	48,552
売上原価	20,171	20,764
売上総利益	35,084	27,788
返品調整引当金戻入額	22	17
返品調整引当金繰入額	18	6
差引売上総利益	35,088	27,799
販売費及び一般管理費	30,118	25,060
営業利益	4,970	2,739
営業外収益		
受取利息	20	29
受取配当金	982	1,021
その他	59	103
営業外収益合計	1,062	1,154
営業外費用		
支払利息	17	17
有価証券評価損	318	4
為替差損	46	9
その他	13	28
営業外費用合計	396	60
経常利益	5,636	3,832
特別利益		
固定資産売却益	0	27
投資有価証券売却益	2	950
特別利益合計	3	977
特別損失		
固定資産処分損	3	17
減損損失	49	—
特別損失合計	52	17
税金等調整前四半期純利益	5,587	4,793
法人税、住民税及び事業税	1,079	684
法人税等調整額	212	514
法人税等合計	1,292	1,199
四半期純利益	4,295	3,593
非支配株主に帰属する四半期純利益	25	50
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,270	3,542



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	4,295	3,593
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,749	10,405
退職給付に係る調整額	132	94
その他の包括利益合計	△4,617	10,500
四半期包括利益	△321	14,093
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△350	14,035
非支配株主に係る四半期包括利益	28	58

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他(注)	合計
	医薬品	情報サービス	計		
売上高					
外部顧客への売上高	47,671	3,656	51,328	3,927	55,255
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	1,085	1,085	2,047	3,132
計	47,671	4,742	52,413	5,974	58,388
セグメント利益	4,525	189	4,714	178	4,893

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品販売業及び建設請負業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,714
「その他」の区分の利益	178
セグメント間取引消去	44
固定資産の調整額	73
その他の調整額	△40
四半期連結損益計算書の営業利益	4,970

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他(注)	合計
	医薬品	情報サービス	計		
売上高					
外部顧客への売上高	40,288	4,605	44,894	3,658	48,552
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	1,193	1,193	1,682	2,875
計	40,288	5,798	46,087	5,341	51,428
セグメント利益	2,056	402	2,458	211	2,670

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品販売業及び建設請負業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,458
「その他」の区分の利益	211
セグメント間取引消去	47
固定資産の調整額	36
その他の調整額	△15
四半期連結損益計算書の営業利益	2,739

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第2四半期連結会計期間より、従来「その他」に含まれていた「情報サービス事業」につきまして量的な重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報につきましては変更後の区分により作成したものを記載しております。

## 3. その他

## (1) 販売実績

当連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりです。

区分	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
医薬品事業	47,671	86.3	40,288	83.0	△7,383	△15.5
泌尿器科用薬剤	15,116	27.4	7,150	14.7	△7,966	△52.7
腎・透析科用薬剤	9,144	16.5	9,818	20.2	674	7.4
代謝内分泌科用薬剤	6,202	11.2	5,825	12.0	△377	△6.1
産婦人科用薬剤	1,483	2.7	1,254	2.6	△228	△15.4
眼科用薬剤	771	1.4	652	1.3	△119	△15.4
その他の薬剤	7,542	13.6	7,475	15.4	△66	△0.9
ヘルスケア食品	2,957	5.4	2,997	6.2	40	1.4
その他	4,453	8.1	5,113	10.5	660	14.8
情報サービス事業	3,656	6.6	4,605	9.5	949	26.0
報告セグメント計	51,328	92.9	44,894	92.5	△6,434	△12.5
その他の事業	3,927	7.1	3,658	7.5	△268	△6.8
合計	55,255	100.0	48,552	100.0	△6,702	△12.1
(うち輸出高)	(4,890)	(8.8)	(4,542)	(9.4)	(△347)	(△7.1)

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。